

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2023

6

No.222



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 このまちを第二のふるさとに



ホストファミリーと高校生

ホストファミリー募集中!

飯南高校には、今年度も県外からの入学生がいます。その高校生たちは授業や部活動の毎日を送り、生活も学校と月根尾寮が中心となっています。高校3年間でこの2つの場所だけで過ごすだけでなく、地域に飛び出すことが、成長につながります。

ホストファミリーとして、高校生と地域の交流の懸け橋となり、高校生の挑戦を支えてくださるホストファミリーを募集しています。1年生は9月を目処に、ホストファミリーとの交流を開始する予定です。

ホストファミリーの概要

飯南高校魅力化を推進する「飯南キラリ!ドリームアップ推進協議会」が平成28年度に開始。県外から飯南高校に入学した生徒のサポートや地域交流を推進するための制度

- ホストファミリー1世帯に原則2人の生徒
- 生徒の身元引受け(病気のときの引き取りなど)ではなく、地域交流を図るための取組
- 受入はボランティアとなります
- 活動保険は町で加入

ホストファミリーにお願いしていること

次の例のように、可能な範囲での交流をお願いしています。

■地域活動での交流

公民館活動(町民運動会、文化祭など)、地域行事(はやしこ、収穫祭、夏祭りなど)などに招き、地域の皆さんとの交流を促進

■学校行事の見学や行事での応援

公開授業週間(授業見学)、文化祭・体育祭など学校行事を見学するなどして、県外生の応援

■家庭に招いての交流

田植え、稲刈りといった農作業の手伝いなど、アットホームな雰囲気の中で飯南町の生活を体感する機会を創出

問合せ・申込み

飯南キラリ!ドリームアップ推進協議会事務局

- 役場まちづくり推進課 担当:吾郷・三島
- ☎76-2864



種をまく前に、もう一度確認。
「1つの穴に種は2つ」種を入れたら、土をかぶせませ

人の中條屋健さん(3年生・愛知県出身)を誘いました。これまで何度か、中條屋さんを地域の行事に誘い、地域での交流を行ってきました。



飯南高校とともに

このまちを第二のふるさとに

県外から入学し、親元を離れ寮生活を送る飯南高校生。その県外生がホストファミリー(まち親)や町民の皆さんと農作業に汗を流しました



参加した生徒と松田さん
(左から三木さん、西村さん、松田さん、中條屋さん)



地域の大人も高校生も自己紹介。今日の作業の流れを確認

高校卒業後もこのまちに

地域での交流を楽しんでいた中條屋さん。「高校生になったら愛知県での高校生活では、できないことに挑戦したかった」と話します。この想いは松田さんに伝わり、はやしこや田植え、稲刈りなど、松田さんに誘われて、多くの体験をしました。

卒業してからも農業の手伝いや遊びに来たい」と話します。中條屋さんの背中を押してきた松田さんの想いも同じです。「将来、飯南町に帰ってきてくれなくても、顔を出してくれたらうれしい。飯南町を第二のふるさとだと思ってもらえれば」と話します。これからも高校生の挑戦を支えていきたいそうです。



昨年、はやしこに参加した中條屋さん(写真中央)。「地域の方とも交流できました」と話します

農作業で交流を

上来島横路地区の畑に集まった「小田真木みなでやろう会」のメンバーと県外出身の高校生。夏の収穫に向けて、トウモロコシの種まきを行います。まずは全員自己紹介。高校生は名前と出身地を話します。自己紹介後、段取りを聞いて作業開始。畝に張ってあるマルチシートに、種を植える目安となる小さな穴を等間隔に開けた後、その穴をガスバーナーで大きくします。

「僕もやってみたい」と高校生。教えてもらいながら、リズムよく穴を大きくしていきます。「上手にやるのう」と声を掛けられ、照れながら作業を進めていきます。小田真木みなでやろう会の皆さんは、作業をしながら高校生に話しかけます。「なんで飯南高校に来たの?」「部活は何をしてるん?」

高校生に思い出を

種まき後、畑の近くで湧いている水を飲み、談笑する高校生。その姿を少し離れて見守る松田さん(小田)。高校生のホストファミリー(まち親)をしています。松田さんは、飯南高校に入学した県外生のホストファミリーとして、平成29年度から現在まで7人の生徒を受け入れ、現在も2人を受け入れています。

もともとホストファミリーになる以前から、高校の寮が閉寮する休日に生徒を受け入れていた松田さん。ホストファミリーの話や打診された際も、高校生のためなら引き受けることにしたのでそう。「高校生に飯南町での思い出を作ってほしい」という思いからでした。

「今日は、中條屋くんが友達を連れてきてくれたから、人数も多くて作業が早く終わったよ」と話す松田さん。今回の種まきに、受け入れている高校生の1

腰が痛くなるほど頑張った



To a city where children's voices can be heard

子どもたちの声^が聞^こえるまちへ



志々地区子ども広場イメージ図



来島地区子ども広場

飯南町は、「子どもたちの声が聞こえるまちづくり（少子化対策）」を重点政策に掲げています。今月は、「こども広場の整備」や新たな取組など、本町の子育て支援の取組を紹介します。

本町は、宝島社が発売する田舎暮らしの本「住みたい田舎ベストランキング」で「子育て世代」の住みたい田舎6年連続トップ3を獲得。子育て支援の施策を充実させています。

保健福祉センター内に「子育て世代包括支援センター」を設置。保健師や子育て支援員が、妊娠から子育て期に渡り切れ目なく、皆さんの子育てをサポートします。不安や悩み、困りごとの相談をしてみてください。

また、住民課内に「こども未来推進室」を設置。出合いの場の創出や子どもを安心して生み育てられる環境づくりを推進しています。

今年度は、既存の取組を拡充するほか、新たな取組も開始します。

主な拡充・新規取組内容

拡充 子育て世帯 日常生活用品給付事業

2歳未満のお子さんがいる世帯を対象に、子育て用品を支給しています。ミルク・オムツ・おしりふき・オムツ袋・地域商品券の中から、希望するものを選択することができます。これまでは、役場での受け取りでしたが、郵便局と連携し、用品を直接利用者の自宅へ送付できるようにサービスを拡充しました。（8月開始予定）

新規 町産材を活用した椅子や積み木などの木工品

お子さんの誕生の記念に木工品をプレゼントすることにしました。日々の子育てやお子さんとの触れ合いに活用してください。（8月開始予定）



町産材を活用した木工品。町産材に触れることでまちへの愛着も湧くのではないのでしょうか

拡充 不妊治療費の補助

不妊治療の一部が保険適用となり、県補助金対象外となったことから、不妊治療の自己負担を軽減するため、治療費の補助上限や対象者の範囲を拡充しました。（詳細は5ページ）

昨年12月に来島交流センター敷地内に「こども広場」を整備し、来島地区の子どもたちを中心に利用いただいています。今年度は赤名地区、志々地区に「こども広場」を整備します。赤名地区は、ぼたん園に隣接する「赤名ふれあい公園」を活用して、遊具の新設と駐車場を整備し、東屋やトイレなどを改修します。子どもたちが遊べるだけでなく、訪れた人がゆっくりくつろげる広場を整備します。志々地区は、地域の拠点である「さつき会館」敷地内に整備します。放課後子ども教室や公民館事業でも活用できるように、複合遊具と休憩所を整備する予定です。子どもから大人まで、地域の皆さんが気軽に集まれるような交流の場になりたいと考えています。

こども広場の整備

出会い・結婚から子育て（保育所まで）に対する主な支援一覧

【出会い・結婚】

【ご縁の会（住民課）】

結婚を希望する人に、町登録の仲人が出合いの場を提供（お見合い）
●対象者：独身男女 ●募集期間：随時

【マリエ・やしろ会員登録助成（住民課）】

結婚を希望する、県内外の男女1,800人の会員を有する総合ブライダル業のマリエ・やしろ（株）。会員に出合いの場を提供し、多くの成婚実績がある。町はマリエ・やしろと提携しているため、特別会員として入会可能
●登録料：町民1万円（通常：男性36万円、女性8万5千円）
●対象者：45歳以下の独身男女 ●募集期間：随時

【結婚祝金（住民課）】

結婚し、飯南町に住所を有する夫婦に5万円を交付

【妊 娠】

【妊婦健康診査（保健福祉課）】

妊婦健康診査にかかる費用を助成（上限14回）
●対象者：妊婦

（拡充）

【不妊治療費補助金（保健福祉課）】

治療に対する医療費、交通費を補助
●治療費：上限30万円/年
●交通費：3,000円/回（上限10万円/年）
●対象者：戸籍上婚姻関係または、事実婚にある夫婦のどちらかが飯南町に住所を有する人で、対象となる医療機関（産婦人科・泌尿器科）で治療を受けた人

【新生児出産祝い金（住民課）】

第1～2子は10万円、第3子以降は50万円を祝い金として交付

（拡充）

【子育て世帯日常生活用品給付（住民課）】

1月あたり5,000円以内の子ども用品などを給付、今年度より、郵便局との連携で自宅へ郵送可能
●対象者：満2歳に達するまでの児童の保護者

（新規）

【木工品贈呈（住民課）】

お子さんの誕生に合わせて、町産材を活用した椅子や積み木などの木工品を贈呈

【保育所】

【保育料完全無償化（住民課）】

全ての年齢で保育料・副食費（おやつ・おかず）が無償
●対象者：保育所入所児童
●募集期間：随時

【子育て】

【子育て支援センター ほっと。Café（住民課）】

子育て中の保護者や妊婦の交流の場で、定期的にベビーマッサーや講演会などのイベントも開催。保育士や保健師、栄養士が必要時相談に応じる

●場所：来島保健センター
●日時：毎週水曜日10:00～11:30
●対象者：子育て中の保護者とその子ども、妊婦など

【赤ちゃん訪問（保健福祉課）】

助産師と保健師による生後3カ月までの赤ちゃん訪問を実施。訪問日などは電話にて調整

●内容：赤ちゃんの体重測定と全身チェック、授乳・子育て全般の相談、お母さんの体調確認など

【産婦・乳児等健康診査（保健福祉課）】

産婦健診、新生児聴覚検査、乳児一般健康診査などにかかる費用を助成

【第3子以降子育て世帯応援金（住民課）】

第3子以降の児童（満4歳まで）とともに転入した世帯に、条件により10万円/年の応援金を交付

【子ども等医療費免除（保健福祉課）】 保険適用の医療費の本人負担額を全額助成します。●対象者：0～18歳まで

問合せ こども未来推進室 ☎76・2213 保健福祉課 ☎72・1770



問合せ
赤名公民館 76・3100

頭と手を使うゲームで、認知症予防と町民の皆さんの交流を図ることを目的に「麻雀・囲碁・将棋・オセロを楽しむ」が開催されました。
イベントは赤名郵便局隣の福島邸で、5月から月に数回開催。5月30日には、赤名小学校の児童も参加し、交流を楽しみました。
今後開催が予定されています。開催日などの詳細は、文字放送をご覧ください。また、赤名公民館にお問合せください。



**交流しながら認知症予防
麻雀・囲碁・将棋・オセロを楽しむ集い**



5.30
火

大人に教えてもらい、麻雀にも挑戦

**盲導犬について学ぼう
盲導犬ふれあい教室**

5月28日、谷笑楽校を会場に飯南町社会福祉協議会主催の「盲導犬ふれあい教室」が開催されました。
集まった参加者は、島根ハーネスの会による盲導犬の役割や活動の紹介を聞いた後、盲導犬と触れ合いました。参加者からは「盲導犬がおとなしいので、触れ合うことができました」という声が聞かれました。
同会場では、谷公民館主催の「人権紙芝居公演+α」も開催され、参加者は紙芝居も楽しみました。



**盲導犬について学ぼう
盲導犬ふれあい教室**



5.28
日

最初は怖がっていた子どもたちも触れ合うことができました



咲き誇る一面のポピー

**60万本のポピーに囲まれて
第30回ポピー祭**

東三瓶フラワーパレードのイベント広場を会場に「第30回ポピー祭」が開催されました。
4年振りの開催となる今回も、ステージでのイベントはもちろん、やまめのつかみ取り、イモリ釣りなどの体験イベントが大盛況。うまいものテントにも行列ができていました。
会場には、5千人を超える来場者が訪れ、イベントを楽しんでいました。
志津見ダムでは、ダム湖見学や巡視艇体験が企画されました。



**60万本のポピーに囲まれて
第30回ポピー祭**



大人にも子どもにも大人気のやまめのつかみ取り

6.11
日



メインステージでは拍手や笑い声が響きます



**交通違反・事故防止を啓発
春の交通安全運動**

春の全国交通安全運動の開始に合わせ、5月11日に森島建設(株)と赤来ライオンズクラブが、交通安全ののぼり旗を取り付けた軽トラックで走る「交通安全パレード」を実施。赤名山村広場駐車場で、出発式を行った後、10台の軽トラックに乗りこみ、町内で安全運転を呼びかけました。
5月15日には、雲南地区交通安全協会飯南支部による「ライト点灯啓発活動」が行われ、国道を走る車に早めのライト点灯を呼びかけました。



**交通違反・事故防止を啓発
春の交通安全運動**



5.11
~20
土

安全運転でパレードに出発

**おめでとうございます
赤来ライオンズクラブ
認証50周年記念式典**

5月21日、赤名農村環境改善センターで、赤来ライオンズクラブ認証50周年記念式典が開催されました。
赤来ライオンズクラブは、1973年5月の認証以来、交通安全活動、献血の推進、学校での薬物乱用防止教室など、精力的に取り組まれています。
明見榮次会長は「50年を迎えられたこと、会員一同大変喜んでいきます。50周年を契機に、今後も地域社会の生活、地域福祉の向上に貢献していきます」と話していました。



**おめでとうございます
赤来ライオンズクラブ
認証50周年記念式典**



5.21
日

式典には100人を超える参加者が集まりました



オープニングとエンディングを飾ったよさこい総踊り

**咲き誇る色とりどりの牡丹の花
第48回ぼたんまつり**

赤名観光ぼたん園周辺を会場に、「ぼたんまつり」が4年振りに開催され、期間中に町内外から多くの人が、牡丹を観賞しに訪れました。
5月14日のメインイベントは天候にも恵まれ、保育所園児による銭太鼓やダンス披露、よさこいなど各種団体によるステージイベントが行われました。
また、飲食をはじめとするテント村や、自衛隊装甲車などの働く車コーナーもあり、延べ7千人が来場しました。



**咲き誇る色とりどりの牡丹の花
第48回ぼたんまつり**



色とりどりに咲いた牡丹

5.6
~14
日



働く車コーナーには、パトカーや消防車も

ふるさと応援寄附金の 実績を報告します

■寄附金額報告

令和4年度のふるさと応援寄附金は、1億3,981万円余でした。全国各地の皆さんから多くのご支援をいただきました。いただいた寄附金は下記の事業に活用しています。

令和4年度に寄附金を活用して実施した主な事業

- ・森林資源活用林業魅力化プロジェクト
- ・観光施設の修繕
- ・飯南高校の魅力化
- ・保育所のエアコン整備、フェンス等の修繕
- ・高齢者冬期宿泊センターの運営

今年度も、寄附していただいた皆さんの思いを大切に、まちづくりに有効活用していきます。

問合せ

まちづくり推進課
76・2864

事業名(用途)	寄附金額(円)	寄附件数
産業振興及び観光振興に関する事業	20,778,000	3,922
定住の推進に関する事業	2,814,000	
島根県立飯南高等学校の特色ある教育を支援する事業	9,741,000	
将来を担う人材の育成に関する事業	31,668,000	
高齢者等にやさしい福祉に関する事業	7,805,000	
安心な地域医療の対策に関する事業	6,842,000	
環境を守る森づくりに関する事業	13,638,000	
事業指定なし	46,528,000	
合計	139,814,000	



町産材活用住宅の見学(林業魅力化)



保育所の床の張り替えを行いました

那須監査委員に 感謝状

本町代表監査委員の那須照男さん(長谷)が、全国町村監査委員協議会から感謝状を贈呈されました。

那須さんは、平成29年7月から島根県町村監査委員協議会長に就任。会の発展に多大な貢献をされました。

また、本町の監査委員として地方自治の振興に寄与された功績により、島根県町村監査委員協議会から特別表彰を受けられました。

那須さんは「これまでの取組を評価していただき光栄に思います。今後も努力していきます」と話されました。



令和5年1月まで全国町村監査委員協議会長を務められました

長崎県大村市を 視察

6月2日(金)
3日(土)

6月2日から2日間、本町と友好交流都市協定を締結している長崎県大村市へ、飯南町友交流流団(飯南町姉妹都市協会・議会・町)を結成し、訪問しました。

コロナウイルス感染症の影響で、交流を中断していましたが、4年振りの開催となる「おおむら花菖蒲まつり」に合わせて訪問。大村市長表敬のほか、観光資源などの視察を行いました。

今年度は8月に大村市や姉妹都市の兵庫伊丹市への交流ツアー(小学生高学年対象)などを計画しています。



長崎県と大村市が共同運営する一体複合型図書館を視察

地域おこし協力隊を紹介

6月1日付けで着任した協力隊を紹介します。

●正戸あゆみさん

事業承継型ジビエ加工(グランディア赤名峠)担当
飯南町の皆さんに貢献できるよう頑張ります。よろしく願っています。



防災訓練を実施

6月4日(日)

6月4日に町内全域で4年振りとなる防災訓練を実施しました。

近年、日本各地で大規模な災害が発生しており、本町でも令和3年7月の豪雨により多くの被害が発生。また、令和3年2月に土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)が指定されたことから、レッドゾーンの指定を踏まえた避難行動や避難経路の確認を目的としました。

当日は、避難場所の開設や避難、一人では避難が難しい人の支援体制の確認を行い、各地区の消防団も巡視や情報伝達訓練を行いました。雲南警察署は志々地区で、防災訓練にあわせて高齢者フォーラムを開催。参加者は、災害出動の体験記の講演や救急法講習を受講しました。またヘリコプターでの救助展示も行われました。



救助の様子を間近で見学



避難人数を確認

定住住宅・ 空き家バンクVR 内覧サービス開始

町は、360度カメラで撮影した画像を組み合わせることで、より、VR(バーチャルリアリティ)で定住住宅や空き家バンクを内覧できるサービスを開始しました。物件内部の全方向を選んで確認できるほか、隣接する部屋へも途切れることなく移動できます。

これまで本町に足を運び、内覧をされていた定住住宅や空き家バンクを、遠方や自宅にいながら内覧することが可能ですので、物件選びにご活用ください。

問合せ

まちづくり推進課
76・2864



町ホームページ

公式LINEに 新機能追加

本町の公式LINEアカウントをリニューアルし、複数の機能を新たに追加しました。

●新機能1:チャットボットによるごみの分別方法の自動回答

●新機能2:上下水道の開始・廃止手続き

●新機能3:受け取りたい情報の選択機能
友だち登録をしていただき、新たな機能をぜひご利用ください。

健康情報を発信していた「保健福祉課LINEアカウント」は「飯南町公式LINEアカウント」に統合しました。継続して保健福祉課からの情報を受け取りたい場合は、「飯南町公式LINEアカウント」で友だち登録をお願いします。

問合せ

まちづくり推進課
76・2864



友だち登録用QRコード

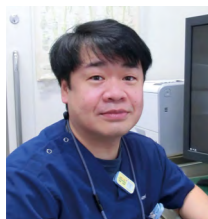
healthycolumn
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院
便り

マダニにご用心!



飯南病院院長
角田 耕紀

今回は、「マダニ」についてお話をしようと思います。このコラムを読んでいる方のなかにも、実際に、咬まれた経験がある方もおられるのではないかと思います。

「マダニ」は春から秋にかけて活動が活発になるため、屋外活動では「マダニ」に咬まれる危険

性が特に高まり、飯南病院にも咬まれた方が多く受診されます。研修医のなかには、1ヵ月の地域医療研修で9匹の「マダニ」を除去したツワモノもいます。

咬まれて赤く、痒くなるだけならいいですが、まれに非常に怖い病原体を媒介することがあります。特に重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia syndrome:SFTS)が話題で、平成25年に国内初の発症例が報告され、西日本を中

心に報告があります。島根県でも報告があり、6、7月の報告が多い傾向です。

SFTSウイルスを保有する「マダニ」に咬まれることで感染するとされ、6日～2週間程度の潜伏期間の後、38℃以上の発熱や、消化器症状が出ます。重症化すると死亡するケースも報告されています。すべての「マダニ」がウイルスを持っているわけではないので、過度に怖がる必要はないですが、広島県では全国的にみても多く報告があることから、飯南町にもSFTSウイルスを保有した「マダニ」は存在すると思った方がいいでしょう。

現在、特効薬もワクチンもないので、「咬まれない」ことが最も効果的な予防法です。屋外活動の際には、肌の露出部分を最小限にし、活動後にはお風呂などで全身チェックを行いましょう。万が一、咬まれた場合は、自分で取ろうと無理に引っ張ると、「マダニ」の体の一部が皮膚に残り、化膿することもありますので、できるだけ医療機関で処置をお勧めします。咬まれた後に、発熱や消化器症状がある場合には、できるだけ早く病院に相談してくださいね。

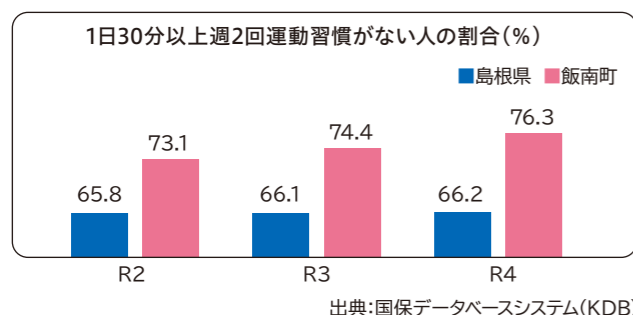
保健福祉センター
便り

今年度も健診が始まります

健診は自分自身の状態のチェック、生活習慣のチェックの場です。

健診結果から見る飯南町の生活習慣の課題を見てみると、「運動習慣」がない人が多いことが分かります。

40歳～74歳 国保の方の特定健診に合わせた生活習慣調査の結果より



今の生活習慣の中に、運動を+1(プラスワン)しようと思っても、なかなか時間が作れなかったり、やる気が起きなかったりしますよね。

運動を生活習慣に取り入れている
奥田副町長に聞きました



- どんな「運動」を心がけているか。
1日1万歩を目標にウォーキングに取り組んでいます。
- 毎日、「運動」の時間を取るため、どんな工夫をしているか。
徒歩での通勤のほか、昼休みにも時間があれば極力歩いています。
雨や雪の日は、家の中でも歩いています。スマホの歩数計アプリを活用して、楽しみながら運動しています。
- 目指すは?
健康寿命を少しでも延ばし、元気な高齢者を目指します。

島根県では「しまね健康寿命延伸プロジェクト」の一環で、今より一つでも多く健康づくりに取り組む「+1(プラスワン)」活動を推進しています。
一人一人の無理のない「+1(プラスワン)」を取り入れ、続けてみましょう。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

島根県集落活動調査(アンケート)へのご協力
よろしくお願いたします

●中山間地域研究センター ☎76-2025 <https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

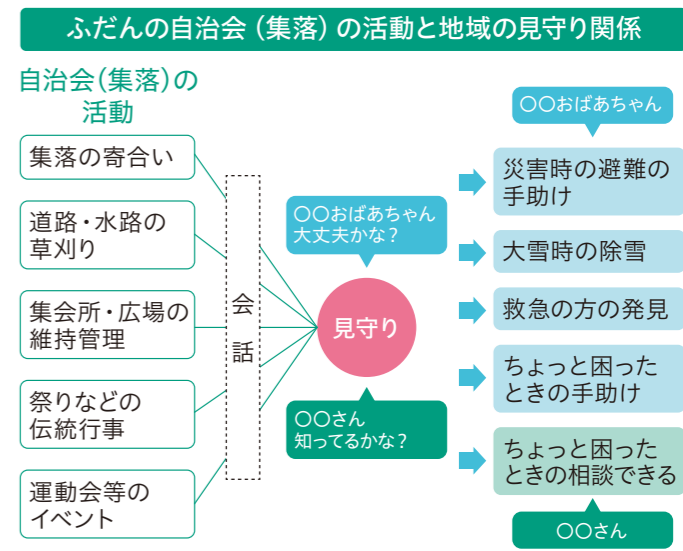


今年度、島根県では県内の集落・自治会に向けたアンケートを実施します。飯南町でも6月中下旬に、自治会代表者のお手元にアンケートをお届けする予定です。

自治会では普段から、道の草刈、集会所の管理、皆さんが集まるイベントなど、さまざまな活動が行われていますが、これらの活動は、町民の皆さんがお互いの様子を知り、ちょっとした助け合いや、災害時の対応にもつながる大切な機会でもあります。

他方、近年の人口減少・高齢化、昨今のコロナ禍により従来の活動を続けにくくなっている例も聞かれ、これからの身近な地域での見守り等にも、影響が及ぶことも考えられます。

島根県集落活動調査では、自治会活動や担い手の現状や見通し、発生しうる問題をお聞きし、飯南町をはじめとする、今後の島根県中山間地域対策の参考とさせていただきます。お忙しい所お手数おかけしますが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。



H30年島根県集落実態調査の集落(自治会) 3691集落からの分析結果(中山間C)

■問合せ 地域研究科 ☎76-3830

まちを元気に! 地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、国道54号沿線活性化担当の前田千紗さんの活動報告です。



横浜市から頓原地区へIターンした前田千紗です。4月で協力隊3年目になりました。普段は、飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会の事務局として働いています。私の取組と協議会の活動を紹介します。
協議会では、飯南町の魅力と課題として「自然」「食」「歴史・文化」「古民家」の4つの分野を掲げ、部会に分かれて国道54号沿線の活性化を目指し活動しています。その中でも、特に歴史・文化部会では歴史本の制作に力を入れており、私もともに制作しています。

暮らしをテーマにした歴史本です。
一昨年から昨年にかけては、国道54号に沿って、その時代をよく知る各地区の皆さんに取材をさせてもらい、部会の皆さんと一緒に執筆してきました。また、当時の写真をお借りし、現在はデザインや構成を練っているところです。
飯南町の魅力を再発見できるような歴史本の完成を目標に、残りの任期も活動していきたいと思っています。

「飯南町のちょっと昔の思い出ばなし」本の制作

これまで歴史・文化部会では、飯南町の歴史本を2冊制作してきました。
この2冊に引き続き、今年の秋完成予定の本は、今から「ちょっと昔」の、昭和30年頃からの飯南町の様子や



歴史・文化部会で話し合い(右から2人目)



島根県飯南町と大しめ縄(歴史本2作目)



求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864 (役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

Table with 3 columns: 求人種別 (Job Type), 人数 (Number of Positions), 条件 (Conditions). Includes entries for 飯南町社会福祉協議会, 友愛会, 正木建設.

Table with 3 columns: 会社名 (Company Name), 職種 (Job Type), 人数 (Number of Positions). Includes entries for (株)あゆみ, (株)ポウストフル・ファーマー, (株)とんばら総合開発, オージェイケイ(株), 中国化成工業(株), (株)島根産業.



農薬の飛散防止・安全使用

学校・病院・公園などの公共施設、住宅地に隣接する農地で農薬を散布する場合は、次のことに注意してください。

- 農薬散布前に周辺住民に知らせる
● 風向きなどに配慮し、周囲に薬剤が飛び散らないようにする
● 使用する農薬の容器などに記載された使用方法・使用上の注意事項を守る



問合せ 産業振興課 ☎76・2214

三次高等技術専門学校 仕事体験入学者募集

● 対象 中学校・高等学校の生徒、一般求職者
● 日時 【1回目】7月28日(金) 【2回目】8月25日(金) 各9時～11時30分

- 場所 三次高等技術専門学校
● 内容 自動車整備・板金溶接・建築大工・介護の仕事体験
● 応募方法 ホームページ、電話、FAXのいずれか
● 応募期間 【1回目】7月3日(月)～21日(金)・【2回目】7月3日(月)～8月18日(金)
● 希望者が多い場合は先着順

10月入校生募集
募集訓練科 介護サービス科 (期間6カ月・年齢制限なし)
選考日 9月14日(木)
応募期間 7月10日(月)～9月4日(月)
※雇用保険受給者で、ハローワークの指示で入校した人は、受給期間の延長(訓練終了日まで)と、諸手当支給の対象となります。



問合せ 三次高等技術専門学校 ☎0824・623439

島根「ふるさと」看護奨学金貸与生募集

島根県では、将来、県内の医療機関等で看護業務に従事しようとする看護学生の修学支援などを目的に奨学金貸与制度を設け、令和5年度の貸与生を募集しています。

- 【貸与額】60万(在学中1回限り、一括貸与)
【募集人数】30人(助産師枠は10人)
【対象】
● Uターン枠 県外の看護師養成施設(准看・通信制除く)に在学し、将来県内で看護師の業務に従事希望の人
● 過疎・離島枠 看護師・保健師・助産師か准看護師の養成施設に在学し、将来県内の過疎地域・離島で看護職員の業務に従事希望の人
● 助産師枠 助産師養成施設に在学し、将来県内で助産師の業務に従事希望の人

【申込期限】7月14日(金)
※所定の期間、島根県内の指定医療機関に勤務した場合、奨学金の返還が免除されます。

申込・問合せ 島根県健康福祉部医療政策課 看護職員看護スタッフ ☎0852・225613

放送大学10月生募集

放送大学では、令和5年10月入学の学生を募集しています。放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを通して、心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学ぶ通信制の大学です。

- 働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の人が学んでいます。
● 出願期限
第1回 8月31日(木)
第2回 9月12日(火)
※資料請求は、放送大学島根学習センターへ直接請求か放送大学ホームページから(無料)
● 入学説明会・相談会
日時 7月9日(日)13時～
8月27日(日)13時～
会場 出雲中央図書館

問合せ 放送大学島根学習センター ☎0852・285500

法テラスに相談を

人が亡くなると、悲しむ間もなく相続が発生します。遺産を巡る争いは深刻になりがちです。亡くなった人に借金があったり、残された古い家を相続したり、相続の問題はとても厄介です。法テラスで弁護士や司法書士に相談しましょう。

法テラスの無料法律相談は、経済的にお困りの人が対象です。ご利用には、収入・資産の基準があります。ご相談できる別の窓口をご紹介します。

高齢で遠方へのお出かけが難しい人には、電話相談やテレビ電話相談、弁護士などがご自宅や施設まで伺う出張相談もあります。

法テラス島根 ☎050・3383・5500



来島ダムの放流に注意を

河川やその周辺での作業や釣り、水遊びなどの際は、河川の増水に気を付けてください。ダムから放流する際は、サイレンと巡回警告でお知らせします。サイレンや警告が鳴った時は、川の水が増えて危険なため、すぐに川から上がってください。

サイレンの鳴らし方
1分間鳴らし、20秒休みを4回繰り返す
1分 20秒休み 1分 20秒休み 1分 20秒休み 1分

来島ダム放流情報
(0855・751901)
※プッシュ回線の場合案内にしたがってダムを選択してください。ダイヤル回線の場合、浜原ダム情報に続いて来島ダム情報を案内します。
※通話料金が発生します。

問合せ 中国電力(株)東部水力センター 邑智事務所 ☎0855・751061

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

「シャワークライミング」スタート

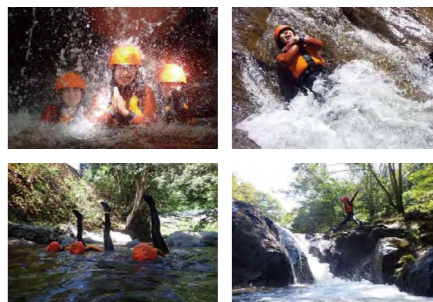
飯南町の夏のアクティビティ「シャワークライミング」が始まりました。シャワークライミングとは、簡単に言えば「沢登り」。中国山地の源流域の中で体験する爽快アクティビティです。屋外で「三密」になりにくいことから、昨年は200人以上が体験。自然のウォーターライダーで流されたり、滝に打たれたり、豪快に飛び込んだり：思い付くままに自然を満喫できます。

飯南町森林セラピーの中で、シャワークライミングを「動」のセラピー、森林セラピーを「静」のセラピーと位置付けています。「動」のセラピーである程度身体に負荷を与えた後、「静」のセラピーを行うことで、リフレッシュ効果が高まるのでおすすめです。体験に特別な準備は不要です(必要な装備は、体験料に含む)。この夏はぜひ、爽快な川アクティビティをお楽しみください。

【飯南町シャワークライミング】
期間：6月中旬～9月末予定
料金：初 級@4,000円
中 上 級@6,000円



詳細はこちら



農林大学校林業科
セラピーロードチップ敷き

5月19日(金)に、農林大学校林業科新入生を対象としたセラピーロードのチップ敷きを行いました。

今年の新入生は過去最多の22人。今回チップを敷くのは「小田川コース」「才谷コース」。当日は小雨模様でしたが、一緒になって汗を流しました。少しコツがあつて、コースの奥から手前に向かって敷いていきます。こうすることで、チップを運ぶ一輪車のタイヤ跡が残らないようにしているんです。真夏でも木陰で涼しい谷風が吹くふるとの森にお越しください。



短歌

頓原公民館短歌教室

五月詠草



気心の知れた人との桃源郷天の煙も色香を乗せて

安部 徳則

出会うたび軽く手を振るひとありて悪い気はせぬいまだ男ぞ

石川 隆

爛漫と咲きはらはらと散りてゆく桜の一世何にたとえん

景山 サチ子

山清く色とりどりに花咲きてツバメ飛び交う八十八夜

景山 稔

咲き誇る桜見おろす昼の宴大笑に花も揺らぐよ

景山 牧栄

新萌えの庭に石楠花咲き盛るふると祭りに求めし苗木

片岡 千鳥

変化なき日々の暮らしに短歌の題材探しあぐねてノートを閉じる

塩田美代子

春うらら番の鳶は輪をかいて草引く我の頭上に遊ぶ

千葉トミエ

ひっそりとかたくりの花開き居り古き小庭に彩り添えて

本間 啓美

めずらしく玄関上に宿をとりつばめ泊まりてにぎやかうれし

三上 朋子

母にまだ心に形あれかしと言葉束ねて語りかけたり

鳥田 勝信

文化を感じるまちへ

飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。今月は「茶道教室」です。

茶道教室は、昭和51年頃頓原に裏千家の流派が入ってきたことを機に設立されました。

私たちは現在、5人で活動しており、毎月第2土曜日の午後に交流センターとんぼらで練習しています。掛合から講師をお招きし、指導してもらっています。講師が不在の時でも仲間と和気藹々と練習に励んでいます。各自で茶碗を持ち寄っての練習のため、各々の茶碗の披露の場にもなっています。

正座でのお手前だけでなく、椅子に座って行う立礼式でのお手前もできるので、足の悪い方でもお手前を披露することができます。茶道に興味のある若年層の方がおられましたら、ぜひご連絡ください。一緒に茶の道を楽しみましょう。



月1回「放課後子ども教室」の児童への指導も行っています



今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

話そうよ
笑おうよ
みんなの心に花が咲く

頓原小6年 吉川 彩愛さん
家族名 由佳さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

やすらひかに 4・5月届出分

お名前	親族	地区
矢飼美智子 様 (84)	和	子(下赤名)
三島トシエ 様 (95)	光	夫(上赤名)
加藤 政徳 様 (89)	伸	司(野 萱)
榮 恭篤 様 (94)	俊	英(小田真木)
安井タネミ 様 (91)	健	二(下赤名)
井上シミコ 様 (99)	美津枝	(赤 名)

今日の表紙

普段は飯南高校の寮で生活している中條屋健さん。この日は地域に飛び出し、町民の皆さんに教わりながら農作業を手伝いました。中條屋さんを誘ったホストファミリーの松田稔さん。飯南町での家族として頼れる存在として、作業を後ろから見守っていました。(2・3ページに関連記事)



2023
7

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 土	💧 半夏まつり(赤名連坦地周辺)
2 日	
3 月	
4 火	📖 赤来中授業公開週間<~7日> + 住民健診(さつき会館)
5 水	📖 中学校職場体験<~6日> + ほっと.Café(来島保健センター) + 住民健診(来島交流センター)
6 木	+ 住民健診(来島交流センター)
7 金	
8 土	📖 赤来中親子環境整備作業 💧 元飯南病院院長 安田勲さんと行く常清滝ウォーキング(予備日15日(土))
9 日	🌟 ハイブリッドウインドオーケストラコンサート(来島交流センター)
10 月	+ 子宮がん検診(午前:赤名改善センター、午後:来島交流センター) 💧 行政相談所開設(保健福祉センター)
11 火	
12 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
13 木	
14 金	+ 乳がん検診(午前:赤名改善センター、午後:来島交流センター)
15 土	
16 日	📖 中学校雲南サマーバンドフェスティバル(ラメール) 🌟 ストーリーテリング(中央図書館) 💧 しまね家庭の日
17 月 海の日	
18 火	
19 水	+ ほっと.Café【食講座】(来島保健センター)
20 木	📖 小中学校終業式 + 1歳6か月児・3歳児健診(保健福祉センター)
21 金	📖 鳥根県総合体育大会(バレー:松江市総合体育館、陸上:浜山陸上競技場)<~23日>
22 土	📖 鳥根県総合体育大会(卓球:浜田市)<~23日> 💧 とんぼらふる里夏祭り(頓原交流広場周辺)
23 日	
24 月	
25 火	+ 乳がん検診(赤名改善センター)
26 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
27 木	🌟 図書館「生き物講座」(来島交流センター)
28 金	📖 中学校吹奏楽コンクール<~29日>(鳥根県民会館) 💧 はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
29 土	💧 まちづくり講演会【バスツアー】(出雲市)
30 日	
31 月	💧 固定資産税納期限 💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



休日にビーチバレーをする友人や、ボランティアをするイベントのスタッフも多くはブラジル人。プライベートでもコミュニケーションを取り、語学力の向上を図る大谷さん。「将来は鳥根県に戻ってブラジル人の支援をしたい」と話していました

「日系人も多いし、不便なく暮らしています」と話す大谷陽子さん。1年前から在ブラジル日本大使館に事務職として勤務しています。

海外への興味は、飯南高校の国際交流研修がきっかけだそう。「授業で学んだことが全てではなく、実際に体験しないと分からないことが多い

「ルーツいいなん 23」

このまちに住んでようと、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよごまで。

実体験を大切にしたい

と気付いた」と話します。そこから少しずつ海外での生活への想いが膨らんでいきました。

しかし、実際に海外に住む勇氣を持てず、日本で生活していた大谷さん。大学在学中、就職後も日本で生活を送っていました。

そんな大谷さんに転機が訪れます。飯南町にUターンし、就職した学習支援館。生徒たちのまつすぐな想いや、ひたむきに頑張る姿に背中を押されたそう。「目標に向け、頑張る高校生に負けられない。自分も前に進もうと思えました」と話します。

前に進む決意をした大谷さんは、



おおたに ようこ
大谷 陽子
飯南町花栗出身。飯南高校卒業後、大学で国際関係学を専門に学ぶ。大学卒業後は一般企業、飯南町学習支援館などに勤務。現在、ブラジルの首都ブラジリアにある日本大使館に勤務

ブラジル日本交流協会のインターンシッププログラムで、1年間ブラジルに滞在。ポルトガル語を学びながら、貧富の差や教育格差などを目の当たりにしました。

帰国後、外国人の支援を行う(公財)しまね国際センターでブラジル人の支援に携わり「語学力や知識が足りない」と感じた大谷さん。現職に応募し、2回目となるブラジル行きを決めました。

「百聞は一見に如かずと言いますが、ブラジルに住むことで、語学力もつき、価値観も拡がりました」と大谷さん。これからも将来の目標に向けて学び続けます。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	24日(月)	10日(月)
	八神連坦地	26日(水)	12日(水)
	連坦地以外	25日(火)	11日(火)
赤来	赤名連坦地	18日(火)	3日(月)
	来島連坦地	20日(木)	5日(水)
	連坦地以外	19日(水)	4日(火)

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	6日(木) 11日(火)
赤名	20日(木) 25日(火)
来島	13日(木) 15日(土)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217
【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,510人(前月比-19人) 男性2,143人 女性2,367人 世帯数2,013戸 R5.6.1 現在

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか

